

周波数オークションに関する懇談会 ヒアリング資料

平成23年5月27日
株式会社ウィルコム

電波の能率的な利用が保てるか

技術的な能力を評価せず、資金力だけで事業者を選定することで電波の能率的な利用が保てるか

有限希少な資源である電波の能率的な利用を行うため、混信等の妨害が生じないように無線装置の設置については事業者間で綿密な干渉調整を行う必要がある。

新たな市場の創出のためには高度な技術力が必要

公正な競争が保てるか

資金力のある企業の買占めの排除しつつ、独創的な発想をもつ新規事業者の容易な参入ができる制度設計が可能か

新規事業者にとって、オークションが障壁とならない枠組みが必要

周波数の転売を防ぐための二次取引の規制は必須

オークションの検討にあたって

オークションの周波数帯は、市場活性化の観点からサービス内容(役務)については特定しない等の自由度をもった扱いも議論すべき

オークションの周波数帯については、電波利用料の考え方を見直すべき

オークションは今後の新規割当て周波数帯から導入し、結果を踏まえた上で、既存の周波数について、導入するかどうかを議論すべき